



2012～2013年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2012～2013年度
国際ロータリー・テーマ

奉仕を通じて平和を
Peace through Service

国際ロータリー会長
田中作次

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 渡邊 文敏 幹事 辛嶋 崇 会報担当 長野 定生 クラブ広報委員長 長野 定生

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1110回例会 平成25年3月21日(木)

- 本日の例会プログラム 会員卓話 PETS報告
土居次年度会長
- ◎次回例会プログラム ゲスト卓話 「税について」
中津税務署署長 竹本龍一氏



前回(1109回例会)の記録

平成25年3月14日(木)

■ゲスト

■ビジター

山本洋一郎君(中津RC)

■出席報告

会員数 25名
 免除者数 2名
 対象者数 23名
 本日出席者 15名
 欠席者数 8名
 出席率 65.22%

■1107回出席報告の修正

1107回欠席者 7名
 メイクアップ 1名
 欠席者 6名
 修正出席率 69.57% → **73.91%**

●メイクアップ

梶原(研修セミナー)

●欠席者

仲本、出納、宇都宮、矢頭、松本、黒瀬

◎ロータリーソング あすという日が

◎会長の時間 会長 渡邊文敏

男の子はチャンバラごっこ、女の子はマリつきなど夢中になった時代がありました。冬になると「はなたれ小僧」の袖口はテカテカに光り、焚き火に当たると男の子も女の子も霜焼けの手がかゆくなりました。そんな昭和の一風景を粘土人形で再現した「安部朱美 創作人形展」が小倉井筒屋で開かれていました。

懐かしい昭和の時代にタイムスリップしました。戦後貧しい時代も子供たちの顔は輝き、年上の子にくっついて遊びながらいろいろ教わりました。近所のカミナリ親父に叱られながら悪さもしました。物はなくても心豊かに暮らしていた昭和の時代、家庭には団欒がありました。子供たちは遊びの中で悔しい思いや、小さな挫折を繰り返しながら多くの事を学び、たくましくのびのび育っていた昭和の時代でした。

人形展のテーマは「昭和の家族・きずな」です。作者の鳥取県米子市在住の安部さんは、子供だった頃にあった光景を借りて、今の時代だからこそ思い出して欲しい、



母の愛、家族のいたわり、人と人との絆を表現したいと語っています。

薄れても失ってはならない情景を「人形に語らせたい」と願う安部さんは独学で人形を作り始めて30年、平成22年7月の広島展を皮切りに5年間をかけて全国を回るとの事です。

「昭和」もずいぶん昔になってしまいました。いつも一生懸命に前に前へと走り続けている皆さん。たまには立ち止まって、後ろを振り返って見ませんか？たまには過去のノスタルジーに浸って見るのもいいのではないのでしょうか。

機会があれば是非見て欲しい作品展です。

◎幹事報告 幹事 辛嶋 崇

●例会変更 中津中央RC→3/26(火) 12:30～童心会館、宇佐2001RC、大分キャピタルRC、別府東RC、杵築RC

●週報受理 杵築RC、中津中央RC、中津RC

●幹事報告

・地区大会お礼状

・3/21(木) プログラム PETS報告に変更です。





●理事会報告

- ・4月プログラム承認
- ・新世代及び親睦担当よりの計画承認
花見例会を4月4日(木)夜6:30から大貞公園「たはら」にて行う。新世代と親睦合同の地引網を6月2日香々地青年の家海岸にて行う。
- ・4月21日第1グループ合同ゴルフ大会は、地区協議会と重なるため、とりあえず延期する。日程は各クラブと協議して後日決定する。

◎委員会報告

【土居会員】クラブ管理運営委員会プログラム担当です。次週の3月21日例会のプログラムをPETS報告に変更します。4月の例会プログラムが決定しました。4月18日の市長卓話についてはぜひとも多くの会員の出席をお願いします。

◎ニコニコボックス

【若松会員】先日、長崎に家族で行って来ました。その時に火事になった老人ホームを見ました。ニュースなどで伝えられているほど劣悪な環境ではないように見えました。

【渡邊会長】先日の地区大会に参加された方はお疲れさまでした。これで私も残り4カ月だなと感じました。

【梶原会員】先ほど研修の終了証書をいただきました。ロータリーとは良くできていて、こうやって1年、2年後はあなたですとやる気にさせていきます。

【辛嶋幹事】先日の地区大会に参加しまして、行き帰り渡邊会長の車に乗せて行ってもらい楽をさせていただきました。その楽をした罰があたったのか、日曜日ゴルフに行った後、月曜日から右ひざが痛くなり、手すりを持たないと階段が降りれなくなりました。息子が太宰府から引っ越してきました。

【土居会員】先週、懺悔のニコニコをさせていただきましたが、今週もさせていただきます。8、9日の地区大会にうちの幼稚園の卒園式のため参加できませんでした。来年は卒園式を1週間ずらそうと思います。

【浪冶会員】昨日、久しぶりに休暇が取れたので、中津城の近くの汐湯に行き、ゆっくりすることができました。

◎地区大会報告会

- 地区大会 場所：大分市 iichiko総合文化センター
大分オアシスタワーホテル
- 3月8日(金) 会長・幹事・ガバナー補佐会議
地区指導者育成セミナー
R I 会長代理歓迎晩餐会
地区会員交流懇親会
- 3月9日(土) 本会議及び記念講演
「新世代に伝えるべきこと」

渡邊会長より記念講演についての報告



「新世代に伝えるべきこと」

株式会社ローソン 代表取締役CEO 新浪剛史氏

若い世代なくして成長はありません。10代から40代の若い世代が社会を支えていくのだと言う意識がなければ国が持続的に成長し繁栄していく事は難しい。

一時的な成長ではなく「持続的」と言うことが重要です。

若い人達が、夢を持てる社会、ポジティブな社会、新しい産業に就かれる社会になるためには、規制緩和が必要であり、働く場をどうやって作っていくのか議論が必要です。

日本の企業が世界に出て行く上で、大変弱い、6重苦があります。

高い法人税、雇用の規制、環境規制、エネルギー不足、円高、自由貿易協定の遅れ(TPP)です。円高については、最近アベノミクスにより円安になりつつあります。今年1月スイスで開かれた「ダボス会議」に参加した際、アベノミクスを称賛する声が多く、日本人として誇りを持ってました。

アベノミクスの3本の矢の一つ「財政政策」はとにかくお金を使おうよ！元気にしようよ！という事であって、まず国から使おうと言う政策です。節約、節約はもうカンベンしてよ！という事です。

2本目の矢「大胆な金融政策」は日銀がどんどんお金を出すことであり、3本目の矢は最も重要な「成長戦略」です。持続可能な、将来的にワクワクする政策が成長戦略です。

「自由貿易」だけでなく日本の将来は、いい物を作って高く売る、付加価値の高い物を作れば、世界一の国になります。日本は良い物を作るノウハウを持っている。良いものはパテントが出来る、そういうものはしっかり守る。この事によって日本はより一層強くなれます。

一方、安いものも入ってきます。外からいい人も入ってくる、この事で日本が栄えます。

どの国も必ず将来的に労賃が高くなる、中国の労賃も高くなる。そうすれば、付加価値の高い物を作らざるを得ません。その先頭を走っているのが日本なんだ、という事を明確にして、ナンバーワンでオンリーワンの国を目指そうというのがアベノミクスです。

今まで節約しすぎたため遊びが足りませんでした。イノベーションにチャレンジしなければ、いい物は生まれません。付加価値も生まれません。節約、節約では面白い発想は生まれません。そのため、ローソンも長年節約々々でやってきたので今回社員の給料を3%上げる事にしました。但し役員は給料は下げました(笑)

徳川吉宗と綱吉、どちらが経済は良かったか？吉宗は節約を旨とし、新しいものにチャレンジしませんでした。綱吉はお金を使って世の中を明るく楽しくしようとしました。この20年はまさに吉宗と同じです。節約の20年でした。それをいかに変えるか？

お金はあります。企業はキャッシュで200兆円を銀行に預け、銀行は国債を買っています。65歳以上のお年寄りには1,500兆円のうち70%を持っています。新しいものにチャレンジすることが必要です。

もう一つは女性です。女性を多く雇用する社会が必要です。もっと働きやすい環境を作らなければ、経済は良くならないし、子供も生まれません。70歳でも80歳でも働ける社会を作る必要がある。これが地域経済の発展につながります。

以上が新浪社長のお話でした。新浪社長は第2次安倍内閣の産業競争力会議のメンバーであって、企業がアベノミクスに積極的に呼応する姿勢を自ら率先して示している意見のように思えました。また、新浪社長は「子育て世代の所得が増えれば、消費が活性化してデフレも克服できる」と強調されました。